

2020. 6. 14



† 聖日礼拝 前11時

— 花の日 —

奏楽 (司会) 佐藤栄一 牧師
秋葉けい子 姉

招詞 イザヤ書43章19節

讚美歌 一九(1、2節)

主の祈り 九三(5A)

交誦詩編 一四九(1、3節)

信仰告白 (使徒信条)

讚美歌 二八

聖書 創世記 8章15、22節

説教 へブライ人への手紙11章1、7節

讚美歌 四七二

説教 「虹の彼方へ」

祈禱 加山真路 牧師

讚美歌 三四八

献金歌 二七

祝報 美歌 告

§ 今週の集会

日曜学校 14日 前9時 (礼拝のみ)
祈禱会 17日 水後7時 (佐藤牧師)

◆ 今日本来「花の日」の礼拝。そのことを憶えて、お花の奉仕を高橋直子姉にお願いしました。

* 今週の会堂掃除

礼拝後に有志でお願いします。

どうぞよろしくお願いします。

◆ 「分散礼拝」について

感染症予防として、毎週の礼拝を50、60名に制限する必要がありますので、6月21日(日)までは、「会員名簿」の居住地別に分散してご出席ください。今週(14日)は、次の地域の方々になります。

◇「港北区」(P. 7、11)

◇「県内」(P. 17、19)

〈礼拝当番〉(当番役員)

*

予告①

墓前礼拝

6月21日(日)

高橋直子姉、三宅輝彦兄、吉岡直人兄

感染症対策として貸切バスと霊園集会所は使わず、教職と役員有志が教会を代表して、教会墓所で礼拝と献花をいたします。その様子を後日オンライン配信(録画)できないかも検討中です。

*

「問安の週(1)」

14日(日)～20日(土)は、今年度第一回目の「問安の週」です。コロナ禍の今こそ、「いかがお過ごしですか」のひと言をかけ合いまししょう!

渴いた喉に冷たい水、

遠い地からの良い便り(箴言25の25)

*

教会総会について7月12日(日)に開催することが役員会で承認されました。感染症が再拡大した場合の対応も含めて、来週発行する「役員会報告」で詳しくお伝えします。

◆

「信徒の友」「こころの友」7月号は、届き次第お送りいたします。

(創世記8章15〜22節)

15 神はノアに仰せになった。

16 「さあ、あなたもあなたの妻も、息子も嫁も、皆一緒に箱舟から出なさい。17すべて

肉なるものうちからあなたのもとに來たすべての動物、鳥も家畜も地を這うものも一緒に連れ出し、地に群がり、地上で子を産み、増えるようにしなさい。」

18 そこで、ノアは息子や妻や嫁と共に外へ出た。19 獣、這うもの、鳥、地に群がるもの、それぞれすべて箱舟から出た。

20 ノアは主のために祭壇を築いた。そして

すべての清い家畜と清い鳥のうちから取り、焼き尽くす献げ物として祭壇の上にささげられた。21 主は宥めの香りをかいで、御心に言わ

「人に対して大地を呪うことは二度とすまい。人が心に思うことは、幼いときから悪いのだ。わたしは、この度したように生き物のことごとく打つことは、二度とすまい。」

22 地の続くかぎり、種蒔きも刈り入れも寒さも暑さも、夏も冬も

昼も夜も、やむことはない。」

（ヘブライ人への手紙11章1節、7節）

1 信仰とは、望んでいる事柄を確信し、見えない事実を確認することです。

7 信仰によって、ノアはまだ見ていない事柄について神のお告げを受けたとき、

恐れかしこみながら、自分の家族を救うために箱舟を造り、その信仰によって世界を罪に定め、また信仰に基づく義を受け継ぐ者となりました。
